

検討会を作って、検討してもらっているところである。第31期においても、引き続き地球環境問題について検討を行っていく必要がある。

今日の議論の中で、学会の各賞について推薦の問題があがっていたが、立派な業績についてはそれを

拾い上げる努力をすることが必要である。そのことによって、学会としての方向を示していく必要がある。学会運営について、今後研究の中心を担っていくであろう若手の活躍に期待をしたい。



教授（北海道大学低温科学研究所）の公募

公募人数：北海道大学低温科学研究所 寒冷陸域科学部門・教授1名

研究内容：寒冷陸域における熱・水・物質循環過程を理論、観測などの手法で研究する方を希望します。

当研究所は、寒冷圏および低温条件下における科学現象の基礎と応用の研究を目的とする全国共同利用の研究所であり、その中で当該部門は、地球規模の気候システムに対する寒冷陸域の雪氷及び生態系の役割について地球科学的側面及び環境科学的側面から総合的に研究することを目指しています。関連する研究分野のスタッフについては、当研究所のホームページ (<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/home.html>) をご覧ください。

なお、大学院は北海道大学大学院地球環境科学研究科・地圏環境科学専攻を担当して頂く予定です。

着任時期：平成13年4月1日

提出書類：

- ① 履歴書（連絡先、大学入学以降の学歴、研究・教

育歴、学位、受賞歴など）

- ② 研究業績目録（査読制度のある学術誌に発表した原著論文、総説、著書、その他などに分ける）
 ③ 主要論文別刷りあるいはコピー10編以内（研究業績目録に印を付ける）
 ④ 国内外の学会等での活動状況（役職や編集委員などの担当歴、会議やシンポジウムの企画など参考になる事項）
 ⑤ これまでの研究概要（2,000字程度）
 ⑥ 着任後の研究計画、研究展望、抱負など（2,000字程度）

公募締切：平成12年10月2日（月）必着

書類提出先：〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目
北海道大学低温科学研究所長 本堂武夫

問い合わせ先：北海道大学低温科学研究所
教授 本堂武夫

TEL：011-706-5466, FAX：011-706-7142

その他：封筒の表に「寒冷陸域科学部門教授応募書類」と朱書し、書留でお送り下さい。